

各位

2018年5月21日
(一社) 障がい者の明日を考える会
代表理事 会長 荒牧功一

生活に困っている障がい者を支援する生活支援金制度

～誰にも負担を強いることがない共助システム～

(一社) 障がい者の明日を考える会は、障がい者支援を継続的に行うために、誰にも負担を強いることがない新しい「共助」システムを創設しました。

障がい者の数は全国で約860万人いると言われています。その中で、働きたくても働けない人達や、収入が少ないなどの理由で生活が困窮して人達はたくさんいます。

(一社) 障がい者の明日を考える会は、生活に困っている人達の支援を「障がい者生活支援金制度」により行おうと考えています。そして、障がい者や家族の人達が安心して暮らせるように支援できればと考えています。

◎制度設立の背景

- ①障がい者や家族が生活に困っている
- ②親亡き後の子供が安心して暮らせるか心配
- ③働きたくても働けない

などの問題があり、生活資金に困窮している障がい者が安心して暮らせる生活資金の新たな支援制度として創設しました。

◎制度の特徴

「障がい者生活支援金制度」は、補助金や寄付に頼らずに、障がい者支援活動に賛同して頂いた企業様や、障がい者本人、家族、支援者、市民の皆様が参加して自分達ができることを行う協働作業です。そして、生活に困っている障がい者の人達を1人ずつ直接支援できる制度です。また、参加する全員がwinwinになることができる新しい共助システムです。

◎支援金の拠出方法

支援金は、①チャリティコピー機、②募金自動販売機が設置され、その利用料の一部が支援金として寄付されます。

障がい者本人、家族、支援者などの支援者グループが、協働して募集した設置先が、これらを設置し続ける限り期間に制限なく支援金を受領することができます。

◎支援金受給対象者

「支援金」は、支援グループが「支援を決めた特定の障がい者」に直接支給されます。

- ①障がい者 (身体・精神・知的)
- ②特定疾患認定者 (難病患者)
- ③生活困窮者 他

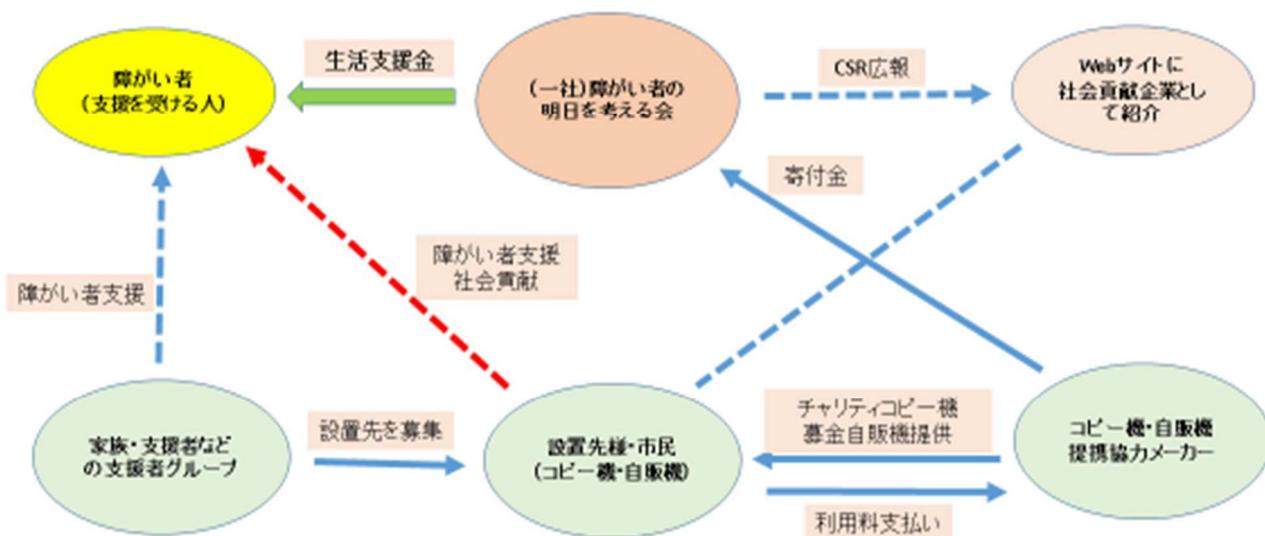
◎支援金の内容

- ①募集支援金 1台設置が決まる毎に規定額を支給します
- ②継続支援金 設置している期間継続して規定額を支給します

◎その他

- ①チャリティコピー機の特徴 ～ 経費が大幅に削減されるコピー機です
- ②募金自動販売機
 - ・コンビ機 コーラ以外の全メーカーの売れ筋商品が全て品揃えできる自販機です
 - ・カップ機 屋内用でカップで飲める自販機です

「障がい者生活支援金」の支援スキーム



インク交換不要!A4カラー複合機

プリンタ・コピー・FAX・スキャナ



〒813-0034 福岡市東区多の津 4-17-5 (一社) 障害者自立支援協会内
一般社団法人障がい者の明日を考える会

会長 荒牧 功一 TEL 070-5698-3327 FAX 092-260-7427

mail aramakishogaisha@gmail.com HP <http://shogaishaashita.org/>